

## 各専門部会等取組状況報告書

専門部会名	地域生活支援部会
取組事業	<p>1 複合的な問題を抱えている方への支援策について ※事例検討をもとに様々なケースを積み重ね、課題解決方法を構築</p> <p>2 各種相談支援機関による連携のとれた体制づくり</p>
協議内容	<p>&lt;第1回&gt;平成29年5月17日(水) 10:00~11:30 事例:精神疾患を持つ高齢者。気になることがあると様々な所に電話をかける。</p> <p>&lt;第2回&gt;平成29年7月19日(水) 10:00~11:30 事例:精神疾患を持つ子と子に依存する認知機能が低い母(共依存)。子から母に暴力を振るうことがあるが、母は別居したいとは考えていない。</p> <p>&lt;第3回&gt;平成29年9月20日(木) 10:00~12:00 事例:就労につまずき、母に依存する発達障害のある子と、障がいへの理解が乏しい両親。家族が障がいを理解した支援ができず子が成長、母に依存し、両親が困惑。</p> <p>&lt;第4回&gt;平成29年11月15日(水) 10:00~12:00 事例:精神疾患を持つ男性。定職に就かず、収支バランスが不安定。(収支バランスの目途がたつと支援を拒否→コンビニを転々とする等無駄遣いにより収支バランス悪化→支援要請の繰り返し)</p> <p>&lt;第5回&gt;平成30年1月17日(水) 10:00~12:00 事例:精神疾患を持つ独居女性。被害妄想あり。治療困難な症状等のため地域で生活していく必要があるが、支援等で関わった者から性的な被害を受けたと本人が妄想し、外部へSOSを発信する。</p>
今後の課題、取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人家族、病院、地域の福祉事業所職員等との連携。</li> <li>・早期に情報を得て支援に結びつけるための仕組みづくり。</li> <li>・本人家族への障がい理解。</li> <li>・行き場所のない人への、生きがいのある居場所づくり。</li> <li>・地域住民の障がい理解。</li> </ul>